

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

経営方針:地域貢献・グループ間連携により新たな価値を創造する企業へ
 目指す姿:質の高い商品・サービスを提供し続けることにより、地域の人々の生活を豊かにし経営基盤の確立・従業員の豊かな生活を実現する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	廃棄食材の減少 フードドライブ事業への参加を続け、個数・重量ともに前年比増加を継続させる為に、認知度向上に努める。	※グループ全体でのカウント 2023年140個→2026年200個 2023年23.46kg→2026年50kg
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	障がい者が活躍できる環境の整備 2030年までに、法定雇用率(現行2.5%)以上の雇用を達成させる。	障がい者の雇用者数 2023年 0名 → 2026年 1名
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	女性の管理職への登用を推進 2030年までに、管理職のうち女性従業員の割合を30%以上に引き上げる	女性管理職の人数 2023年 1名 → 2026年 3名

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

食品ロスを図る為、ドウ.ヨネザワ企業グループ各社との連携を強め、従業員向けの販売やフードドライブ事業への積極参加を促す事、また従業員一人一人と向き合い、働きやすい環境の整備に努める。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	各事業のサービスを通じ、質の向上を実施	①植栽植樹への施肥年2回 ②食品ロス軽減の為、飲食社内従業員向け販売を年1回実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	植栽植樹への施肥については、飲食店舗の閉鎖が決まった為に行っていない。飲食社内従業員向け販売においては、2ヶ月に一回のペースにて計画・実行している。	①植栽植樹への施肥 年0回 ②飲食社内従業員向け販売 年7回
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	社内ツールの完全リサイクル商品化	名刺、封筒、メニュー等利用ツールの7割を環境に配慮した原材料にて作成
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	名刺および封筒に関しては、グループ内の関連会社へ委託し、リサイクル素材での作成を100%達成している。メニュー表等のツールに関しては全体の半分程度を環境に配慮した原材料にて作成した。	環境に配慮した原材料を約9割使用し、目標を達成
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	女性活躍推進法への申請準備	全社における「女性役職者率30%以上」を目指す
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	現状では従業員が90名と努力義務の範囲でもあることから、申請の準備には至っておらず、未達となっている。	2023年 1名(8.3%) ※役職者総数 12名

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**